

利用者 各位

平成29年11月1日

## 無線 LAN の WPA2 脆弱性について

平成 29 年 10 月 18 日、無線 LAN の暗号化規格である WPA2 に関して、暗号鍵を特定される等の複数の脆弱性が IPA から公開されました。本脆弱性に対応するには、アクセスポイント(ルータ等)及びアクセスポイントに接続する端末(PC、スマートフォン等)の両方で対策が必要であると報告されています。

### 1 脆弱性情報

WPA2 における複数の脆弱性について(IPA)

URL: [https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20171017\\_WPA2.html](https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20171017_WPA2.html)

本脆弱性が悪用された場合、無線LANの通信範囲に存在する第三者により、利用者の通信が盗聴される可能性があります。

### 2 対策方法

アクセスポイント(AP)、アクセスポイント(AP)に接続する端末の両方で、各製品開発者からの情報に基づき、修正プログラム(ソフトウェアアップデート)を適用する。

### 3 今後について

NPO 法人こらぼネット・かながわ所管の全施設においても無線 LAN に脆弱性が懸念されることから、修正プログラムが提供されるまではご利用を中止とさせていただきます。大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。修正プログラムが提供され、脆弱性が解消され次第、従来のご利用を再開させていただきます。また皆さま方におかれましても、所持される機器に最新のプログラムに更新するなど、ご対応くださいますよう、お願い申し上げます。

指定管理者：NPO 法人こらぼネット・かながわ